

はあもにいホールスケジュール

メ …メインホール
多 …多目的ホール

※4月16日現在の情報です。スケジュール等は変更される場合があります。予めご了承ください。

※各催事の内容・チケット入手方法は、主催者へお問い合わせください。

5月

May

開催日	催事名	主催	開演	問・料金
7 (日)	メ 原口貴久子&カメラ会 歌謡祭	カメラ会&原口貴久子	9:20	090-3882-2628 (原口)
13 (土)	メ 熊本混声合唱団 第46回定期演奏会	熊本混声合唱団	14:00	kumakon.chor@outlook.jp 有料
20 (土)	メ みどりの広場コンサート	みどりの広場	14:00	080-1727-4884

はあもにい多目的ホールのご紹介



昇降機能を備える円形の舞台や可動式の客席で、空間を自由にレイアウトできます。小劇場の公演やライブもひと味違った演出がかないます。花道舞台を設置すればファッションショーも可能。収容人数200名のホールです。

<使用例>



ピアノ発表会に…

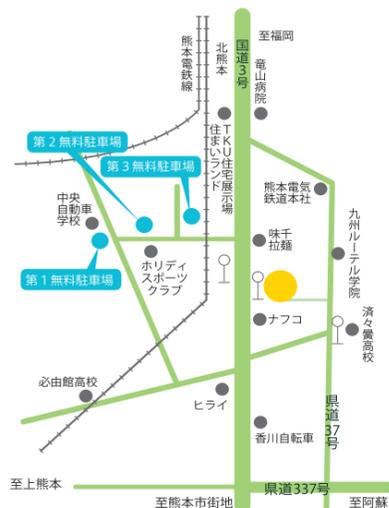


演劇公演に…



研修会に…

※多目的ホールは使用する半年前の月の初日に受付。その翌日(日曜・祝日の場合は翌日)に調整会議を実施。調整会議以降は先着順で、使用希望日の原則1か月前まで受付。予約・問い合わせは受付窓口まで電話、来館でお尋ねください。



熊本市男女共同参画センター はあもにい

なるべく公共交通機関の利用をお願いします。はあもにい側駐車場(200円)は駐車台数に限りがあります。無料駐車場をご利用ください。

熊本電鉄バスをご利用の場合
⇒国道経由(北1、2、3)乗車から「男女共同参画センターはあもにい前」下車
⇒三軒町経由(北4、5、6、9)乗車から「済々黉前男女共同参画センターはあもにい入口」下車

はあもにい通信

熊本市男女共同参画センターはあもにい情報誌 vol. 59 5月号
発行日/平成29年 4月25日
編集・発行/熊本市男女共同参画センターはあもにい 〒860-0862
熊本市中央区黒髪3丁目3番10号
Tel.096-345-2550 Fax.096-345-0373
E-mail info@harmony-mimoza.org
HP http://harmony-mimoza.org
【開館時間】
ホール・研修室等/9:00~21:30
情報資料室/9:00~19:00
【休館日】
第2・第4月曜日
(祝日の場合は翌日・12月29日~翌年1月3日)

はあもにい通信

2017.5月号
Vol. 59

熊本市男女共同参画センター

〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-3-10
TEL:096-345-2550 FAX:096-345-0373
http://www.harmony-mimoza.org/
info@harmony-mimoza.org

はあもにい講座・催しのご案内

資格取得・スキルアップ 親子で楽しむ 市民協働
再就職・起業 文化振興 男性の家事・育児・地域活動への参加

相談者 受付

行政相談

あなたの悩みを行政相談委員に話してみませんか?

5/1 (月) 13:00~15:00 (祝日の場合は中止)

会場 応接室 (1F 受付横)

料金 無料

相談員 伊藤一敏さん・野口みなこさん

問 総務省熊本行政評価事務所
☎096-324-1662
☎0570-090110(行政苦情110番)

相談者 受付

毎月開催 働き方相談所

就職活動や就業に不安を抱えている人、現在の仕事に対する悩みなど、仕事に関する悩みに対応します。どなたでも参加できます。お気軽にご相談ください。(求人検索も行いますが紹介状の発行はこの場では行いません)

5/17 (水) 10:00~16:00 (1人1時間程度)

対応 ハローワーク相談員

料金 無料

対象 どなたでも

申込 電話で随時受付。
事前予約の上、当日1階受付にお越し下さい。



参加には申し込みが必要です。

お子さんをお預かりします。(講座によって年齢制限・定員あり。詳しくはお問い合わせください) 利用料金は、おやつ代100円。

受講者 募集!

はあもにいウィメンズカレッジ4期生募集

男女共同参画の現状や課題を学び、リーダーとして必要とされる知識やスキルの習得に取り組みます。地域や職場で指導的立場にある方など、意欲ある方の参加をお待ちしています。

6/17 (土)~ 翌年 2/17 (土)
10:00~12:00 (原則月1回土曜日・全10回)

POINT①

1. 多様な人材の能力を生かす男女共同参画社会の現状を学ぶ

POINT②

2. 自分の考えをまとめ、伝えるスキルを学ぶ

POINT③

3. 職業・世代を超えた女性のネットワークを構築

対象 原則として熊本市在住の18~65歳女性

会場 2F 学習室

定員 20人(先着順)

料金 5000円

申込 電話で受付

過去受講生の受講理由

「子どもたちが希望を持てる社会づくりに寄与したい」
「人前で話すことが苦手。克服したい」
「女性が働きやすい職場環境を整備したい」
「自分のこれからの方向性を探りたい」

受講者 募集!

「誰もが安全・安心な避難生活を送るためには」はあもにい防災出前講座

熊本地震発災後、避難生活が少しでも安全・安心であること、また、被災者の肉体的・精神的負担を少しでも減らすことが重要であり、過去の震災の経験等からも防災・減災に男女共同参画の視点がますます欠かせないものとなっています。

安全・安心な避難生活を送るためにどんな視点が必要か、この機会に学んでみませんか?

6月~翌年3月までの期間

上記期間で日時応相談

対象 市内に在住、在勤または在学している方で構成された団体・グループ・自治会・企業など。

会場 原則として市内。実施場所は申込団体側で要確保。はあもにいでの実施も可能(無料貸出)。

料金 原則無料

申込 平成29年5月末まで電話またはメール info@harmony-mimoza.org で受付(団体名・担当者名・連絡先を明記してください) ※上記申込期限を過ぎた場合は希望日の概ね1ヶ月前までにご相談ください

<実施例>約1~2時間程度 基本講座

＋
DVD鑑賞「安心できる避難所づくり」
防災ワークショップ など
(親子で楽しく、地域や学校などで、その団体のご希望をお知らせ下さい)

若年層の率直で貴重な意見 高校生にとっての「男女共同参画」

熊本市女性リーダー協議会との共催で、高校生のための「人権」ワークショップを3月13日（月）に開催しました。会場は九州学院高等学校1年特進クラス。ワークショップは、身近にある「男女共同参画」の問題に気づき、自分なりに考えてもらうことを目的として進められました。

当日は、8グループ5名ずつに分かれて、男女の性差に関する設問15問に「はい・いいえ」で答えた結果を集計し、なぜそう思うかの意見を自由に出し合いました。その後はオープンな雰囲気の中、越地真一郎氏（熊本日日新聞社 NIE 専門委員）の進行のもと意見交換会が行われました。

「看護師や保育士は女性のほうが向いていると思う」との設問には、「はい」が20人と多く、その理由として男子生徒より「異性に裸を見られたり触れられることが恥ずかしい」という思春期ならではの意見が出ました。「男子が人前で泣くのは恥ずかしいことだと思う」には「いいえ」が37人おり、高校生の率直な意見を聞くことができました。

今回のワークショップで生徒のみなさんが様々な気づきを得たようです。はあもいでは今後も若年層への男女共同参画啓発の場を設けていきます。



「女性は賢いより可愛いほうがいい」という設問に「可愛さは年と共に減るが賢さは続く」という意見も



設問に対して「どうしてそう思うのか？」の理由を考えました



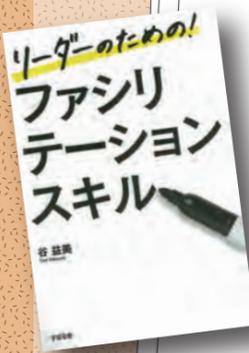
時に笑いをまじえながら、問題について語り合います

高校生のための「人権」 ワークショップ

- ◎日時：3月13日（月）15時25分～16時45分
- ◎講師：越智真一郎氏（熊本日日新聞社 NIE 専門委員・熊大客員教授 / 学園大招聘教授）
- ◎会場：九州学院高等学校
- ◎参加者：40人
- ◎企画主催：熊本市女性リーダー協議会

情報資料室より
お知らせ

今月のテーマ：働く女性応援



リーダーのための！
ファシリテーション
スキル

谷益美 / 著 すばる舎

チームづくりに不可欠のスキル！！

ファシリテーションとは、協議の場で、対話を促しまとめる進行役の技術のこと。リーダーシップをとる中で、組織運営や人間関係の構築に欠かせない重要なスキルです。

会議やミーティングで、意見の対立や停滞をなくし、円滑に進めるための手段として、ホワイトボードや模造紙の活用方法を紹介します。ホワイトボードに会議タイトル・テーマ・参加者などを開始前に書いておくだけで、話の脱線、結論の先送りを減らせると言います。ほかにもメンバーの意欲の引き出し方、目的や人数に適した机の配置例など、実践的な情報が満載です。

初めてリーダーを任せられた人はもちろん、少しでも興味のある人にも役立つ1冊です。

作ってみよう

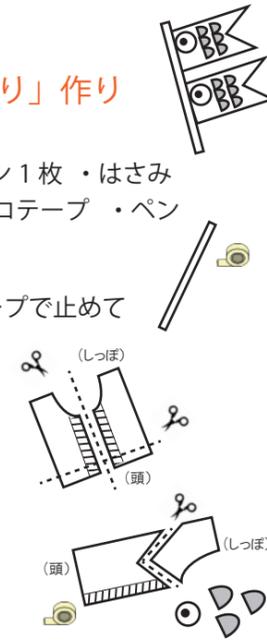
かぜになびく「こいのぼり」作り

【用意するもの】

- ・レジ袋1枚（2尾分）・チラシ1枚・はさみ
- ・折り紙（白と好きな色）・セロテープ・ペン

【作り方】

- ① チラシを細く巻き、セロテープで止めてポールを作ります。
- ② レジ袋をたて半分に切り、次に底を切ります（口になるので内側をセロテープで補強するとキレイです）。
- ③ お腹の部分（図の斜線部分）をセロテープで止め、しっぽの部分を切り落とします。
- ④ 白い折り紙で目玉をつけ、好きな色の折り紙を半円に切り、うろこを貼りつけます。裏も忘れずに！



空気が通るようにポールにはりつけて、持って歩いてみて下さい。こいのぼりが泳ぎます♪

親子で参加！

よんでよんでの会

はあもい1階幼児室で毎月開催している「よんでよんでの会」。飛び入り参加大歓迎！

館内の情報資料室で人気の絵本の読み聞かせをはじめ、楽しい手遊びや紙芝居もありますよ。

親子で楽しく参加できます。お気軽にお越しください。



会の様子は、はあもいのHPで毎月、レポートしています。ぜひご覧ください！

- 日時：5月2日（火）11:00～（40分程度）
- 内容：手遊び・紙芝居・絵本・触れ合い遊びなど
- 場所：1階はあもい幼児室
- 参加費：無料
- 定員：保護者と未就学児のお子さん20人程度



館長室より

今年ほど、桜の開花が待ち遠しかったことはなかったように思います。当たり前のこと何より大切なのだ…と、美しく咲き誇る桜の花が教えてくれたような気がします。

先日、福岡市の女性団体の方々が来館され、熊本地震に関する視察研修の申し出がありました。福岡県内には、地域ごとに男女共同参画を推進するためのグループが組織されており、今回は、7月に地域の自治会長さんらと一緒に益城町や熊本市を視察し、災害時に男女共同参画の視点が必要だということ、ともに学びたいというお話でした。

これまで私が福岡県内で講演した時には、「今日はこの会合に参加して、（私の）話を聞くことができよかった。災害時に性被害やDVの発生リスクが高まるとは思いませんでした」という感想を男性の参加者からいただくこともありました。防災をテーマに、男女

共同参画の考え方が地域に根付くことは、人と人をつなぐ備えにもなります。男女共同参画という視点は、様々な立場の人たちを、横ぐしを刺すようにつないでいくものでもあるな…と、あらためて思います。



はあもいでは、災害時に男女共同参画の視点は不可欠であるということ、一人でも多くの熊本市民の方々に知っていただくこと、今年度の事業の中で地域や学校・職場などへ「防災出前講座」を実施します。災害はいつでも、どこでも今すぐにでも起こり得る！詳しくは市政だよりやホームページ、チラシなどで案内しますので、どうぞこの機会を活用ください！！（表面をご参照ください）

館長 藤井 宥貴子